

七高SSH通信

R1・7・24
石川県立七尾高等学校
SSH推進室 第5号

～マリンサイエンス～

7月9日（火）～11日（木）にかけて、鳳珠郡能登町小木の金沢大学環日本海域環境研究センター臨海実験施設において1年生理数科生徒を対象に「マリンサイエンス」を実施しました。この実習は、金沢大学の協力をいただき、能登半島の海の生物を体験的に学ぶことで、生物学についての知識を高め、自然を視る眼や科学的な視野を養うことを目的としているもので、毎年生徒に大変人気の高いものです。天候にも恵まれ、海の生物の採集や乗船実習を充分行うことができました。海の生物について、班ごとにテーマを決めて研究を行いました。最終日の発表では、最優秀賞に選ばれた班に、景品として、サクラ貝の標本が授与されました。今年は、2班が選ばれました。また、他にも金沢大学の鈴木先生からは「動物の不思議」、浦田先生からは「ウニの発生」についての講義をしていただきました。

1年生にとっては、初めての宿泊した行事でしたが、生徒たちは色々なことに互いに協力し合って積極的に取り組んでいました。



最優秀賞



「カニの知能」

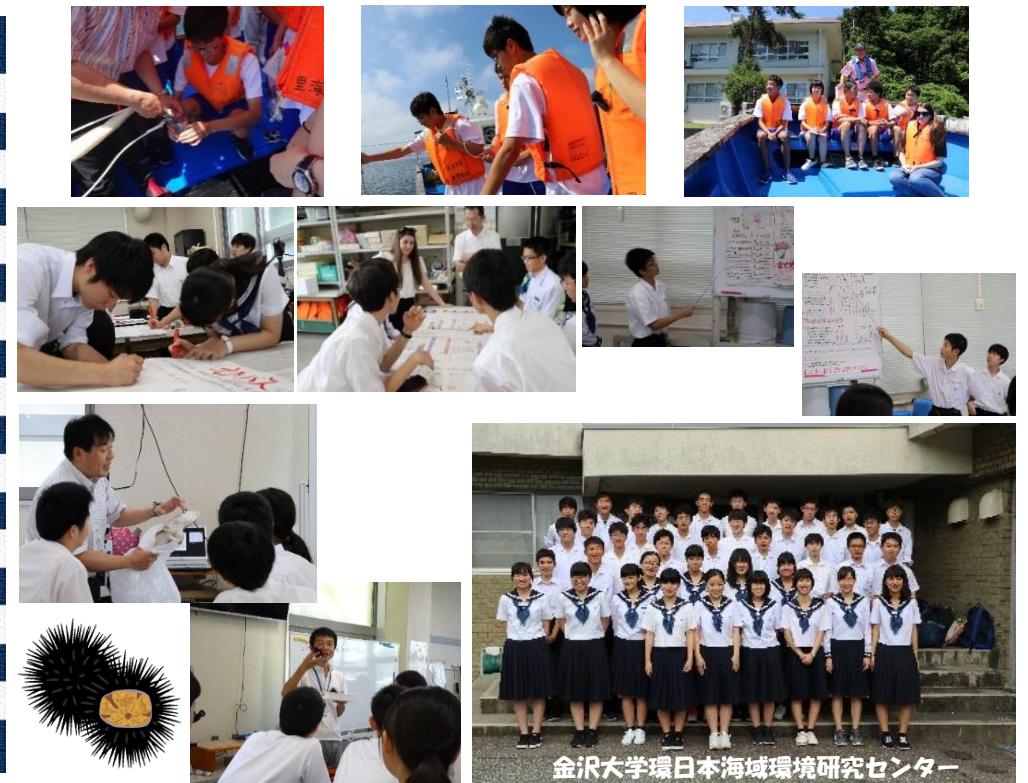
「クモヒトデの行方を追え!!」

研究テーマ一覧

- ・カニの知能
- ・本当に貝は水が好きなの貝？
- ・ヒトデの七転び八起き
- ・忍法カニ隠れ
- ・タコの目の前にオクとパスするものは？
- ・ウミウシの刺激ックス!!
- ・クモヒトデの行方を追え!!
- ・ヒトデ(あなた)の利き腕は？

☆生徒の感想☆

- マリンサイエンスでは、採集した生物で実験を行い、研究の成果を発表できたことが貴重な体験だったと思います。あまり上手いかなかったこともありましたが、様々な実験を班で協力して、結果を分析してまとめたことは自分たちの力になったと思います。乗船実習や先生方の講義などで、多くの知識を得ることができたと思います。
- 今回の経験を通して、一から研究をすることの難しさや、楽しさを味わうことができました。
- 普段したことのない体験を自分自身でして、海や生き物に対する見方が変わったと思う。講義は生物で習った事と結びついてとても面白かった。
- この3日間で、様々なことを学びました。とても楽しい体験ができました。課題研究では、自分たちでテーマを決めて実験していく過程が、とても楽しかったです。
- マリンサイエンスで、同じ生物を観察していて、様々なことが発見できました。しかし、そこでたてた仮説を検証し、データをとるのがとても難しかったです。きちんと段階を踏んで検証することで、より確実性の高い情報を得ることが大切だと知りました。
- 先生方の講義を聞いて、生物の不思議にとっても興味がわきました。



金沢大学環日本海域環境研究センター

臨海実験施設宿泊棟前にて